



日向メロウ

宮崎県日向市観光ガイドブック

”スロウじゃない、 メロウ“な日常。

※メロウとは柔らかくて豊かなさま。

日向

-mellow hyuga-

心に息づく懐かしい匂いとなめらかな風の音、
遠いあの日の感覚がよみがえり、ふと立ち止まる。
地図を広げて大きく息を吸い込み、そして想う、
「振り返るのもわるくない……」
波が奏でるやさしいリフレインは、
いつしか全身に染み渡り、やがて溢れだす。
それは再び歩きはじめるためのアプローチ。

【黒田の家臣(くろだのかしん)】

細島商業港の湾内に位置する風光明媚な陸繋島で、
およそ160年前に京都で起きた寺田屋事件の舞台の
一つ。潮の満ち干きで小島へ続く路が現れる。宮崎
県指定史跡。

地球がまるい



日向岬展望台(馬ヶ背)

【馬ヶ背】

日向岬の先端に位置する馬ヶ背は、日豊海岸国定公園随一絶景のポイントとして知られており、この岬とその周辺を形成する日本最大級の柱状節理は、国の天然記念物にも指定されている。岬全体の形が馬の背中に似ていることから名づけられた。目の前に広がる太平洋の大パノラマからは、地球そのものの壮大さを体感できる。

【細島灯台】 国登録有形文化財

海原と空の青さの中に、ひととき輝く白い灯台。1910年(明治43年)に赤レンガでつくられ、1941年(昭和16年)に現在の形に建て替えられた。また、2017年(平成29年)には、日本ロマンチスト協会により「恋する灯台」に認定された。

日向岬

Beyond the Horizon

ここは海と空と大地が交わる場所。青い空がとけ出してできた緩やかな曲線。そして大自然が刻んだ海の十字架。たおやかに、かぎりゆく太陽のモラトリウム。



細島灯台



馬ヶ背の断崖絶壁とガラス張り展望台「スケルッチャー！」



日向岬全景(米ノ山展望台より)



願いが叶う クルスの海

【願いが叶うクルスの海】

巨大な岩礁が東西200メートル、南北220メートルにわたって裂け、十文字に見えることからこう呼ばれている。ちなみにクルスとは、ポルトガル語で十文字を意味する。また横の岩場と十字架が合わさり、「叶」という文字になることから、ここで祈りを捧げると、願いが叶うと言われている。

ビーチな時間

日向を語るうえで
外せないビーチの魅力

「お倉ヶ浜」OKURA」

サーファーたちに「OKURA」の愛称で親しまれているお倉ヶ浜は、南北4kmにもおよぶ日向市を代表するビーチ。2017年にはアジア初となるISA主催の世界シニアサーフィン選手権も開催された全国屈指のサーフスポットで、各種施設、駐車場が完備され、一年をとおしてサーフィンが楽しめる他、夏季には海水浴場も開設される。

「金ヶ浜」

お倉ヶ浜の南に位置する金ヶ浜は、全国でも早くからサーフィンが盛んに行われていた伝統あるビーチで、お倉ヶ浜に比べてシヨートボーターの割合が高い。一年を通して楽しめるが、特に夏場、南からのうねりが入れば、グレイフレイクはパワフル。駐車場の脇にはホットシャワーも完備されているので安心。夏季には海水浴場も開設される。

「伊勢ヶ浜」

伊勢ヶ浜は、日向市を代表する海水浴場で「日本の快水浴場白選」にも選ばれている。各種施設、駐車場が完備され、ロケーションも良い。

「御鋒ヶ浦」

御鋒ヶ浦（みほこがうら）は、細島の湾内にある風光明媚な海水浴場。波が穏やかで小さな子ども連れでも安心。施設も整っており、隣接する公園では、キャンプやBBQも可能。SUPスタンドアップパドル（サーフィン）を楽しむにも最適な環境。

Surf & Swim

WAVE BREAKER

open. 8:00～要問い合わせ
定休日 不定休
tel. 090-6894-4159
日向市平岩12396-8





サーフィンをするならまずはショップへ

SEED'S

open. 11:00~19:00
定休日 木曜日
tel. 0982-57-1377
日向市平岩10774-5

SUNRISE-SURF SHOP

open. 10:00~19:00
定休日 不定休 夏期無休
tel. 0982-56-2609
日向市平岩10873-9
website. www.sunrise-surfshop.com

Dear Surf

open. 10:00~19:00
定休日 金曜日 夏期無休
tel. 0982-57-1141
日向市平岩12131-5
website. www.dearsurf.com

pws surf

open. 8:00~18:00
定休日 火曜日
tel. 0982-57-1075
日向市平岩12293
website. www.pwssurf.jp

ON THE BEACH

open. 9:00~17:00
定休日 木曜日 夏期無休
tel. 0982-57-2548
日向市平岩金ヶ浜2220-9
website. www.onthebeach.jp

タイム トリップ



国選定重要伝統的建造物群
保存地区

美々津

Oriental Town Mimitsu

高鍋秋月藩の港町として栄えた美々津は、その名にふさわしい風光明媚な町並みが印象的。中でも、国の重要伝統的建造物群保存地区に選定されている立縫地区には、廻船問屋が軒を連ねた江戸末期頃の面影が今も色濃く残る。レトロな雰囲気漂う町並みには、古民家を改築したカフェや雑貨店があり、当時を偲ばせるさまざまなアイテムが、訪れる人々の郷愁を誘う。

ところで、この立縫という地名は、かつて、神武天皇の出帆が早まり、天皇の衣を立ったまま縫ったという、神武東征にまつわるエピソードに由来する。そう、美々津は、後に神武天皇となる「カムヤマトイワレヒコノミコト」が、東に向けて「お舟出」をされたという、日向神話の舞台なのだ。2700年という時空を超えた物語は、今もなお語り継がれている。



神武天皇御腰掛の岩



東郷

【牧水生家】

日向市駅から車でおよそ30分。東郷町坪谷は、酒と旅を愛した歌人 若山牧水のふるさと。牧水は日本各地を旅し、その人生においておよそ9000首の歌を詠んでいる。1845年(弘化2年)に建てられた生家は、当時の姿に近い状態で今もひっそりと佇んでいる。

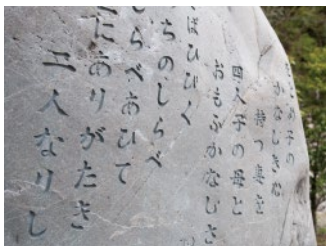
若山牧水

1885年(明治18年)、東臼杵郡東郷村(現日向市東郷町)に生まれる。1899年(明治32年)宮崎県立延岡中学校に入学し、短歌と俳句を始める。18歳のときに号を牧水とする。日向市内をはじめ、日本各地に歌碑がある。自然を愛し、自然主義文学としての短歌を推進した。

お問合せ【若山牧水記念文学館】

電話：0982-68-9511

住所：日向市東郷町坪谷1271番地



Wakayama Bekusui

若山牧水に 思いを馳せて



※特別に許可を得て室内にて撮影を行っています。

【牧水公園】

牧水生家から坪谷川を隔てて正面に広がるのが牧水公園。若山牧水記念文学館やキャンプ場、遊具施設の他、春には「つじ祭り」、また夏場には「河川プール」も開設される。

電話：0982-69-17720

住所：日向市東郷町坪谷1267番地



細島

港町浪漫

細島の歴史は港の歴史。江戸時代には天領の港として栄え、南九州の諸大名が参勤交代のためにこぞってここから出帆していった。その後、明治に入ると、オランダ人技師のヨハネス・デ・レーケにより再築港され、近代港湾への道を歩みはじめる。

そんな細島には、まちのいたるところに時代の欠片が散らばっている。歴史の息遣いと今を生きる人々。ここに在る、全てのものがないまぜになって、心にそっと語りかけるように響いてくる。



日向市細島みなと資料館

【日向市細島みなと資料館】

現在では珍しい木造3階建て建築で、かつては旅館として利用されていた。正面玄関にある桃の形をした意匠瓦で飾られた「唐破風」と呼ばれる屋根はほぼ当時の姿をそのまま残している。

電話：0982-5510329

住所：日向市大字細島803-1番地

Port of Hososhima



細島の丘陵地に広がる桜の名所「桜ヶ丘公園」。坂道を登る途中の眺めが最高。



- ▲ 西南の役の兵士280余名が眠る「官軍墓地」
- ◆ 鉢島神社から見た細島港
- ▼ 国指定名勝「妙国寺」

大地が刻んだ 神話のキセキ

住 所：日向市伊勢ヶ浜
電 話：0982-52-3406
URL：oomijinja.com

Oomi Jinja



大御神社は日向岬の付け根「伊勢ヶ浜」の脇に社殿を置く。日向灘の大海原に向かう社殿の立ち姿は、まさに幻想的。一方、この神社の周囲からは、近年様々な発見があった。国歌「君が代」にも謳われる「さざれ石」や、古代人による龍神信仰の跡ではないかと噂される「龍の玉」などがそう。また、神社の隣にある洞窟の祠から入り口を眺めると、そこには龍のシルエットが浮かび上がるなど、専門家が裏付けを進めている。パワースポットファンには必見のポイント。

大御神社

【さざれ石(右)】

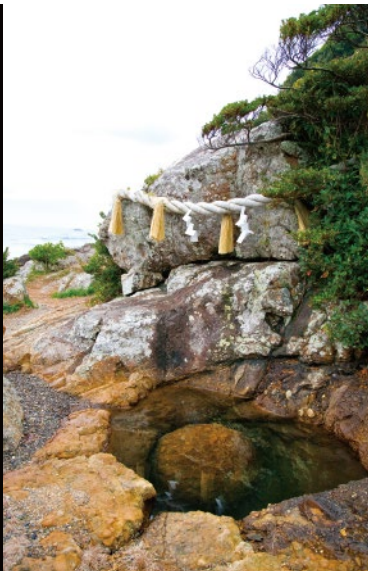
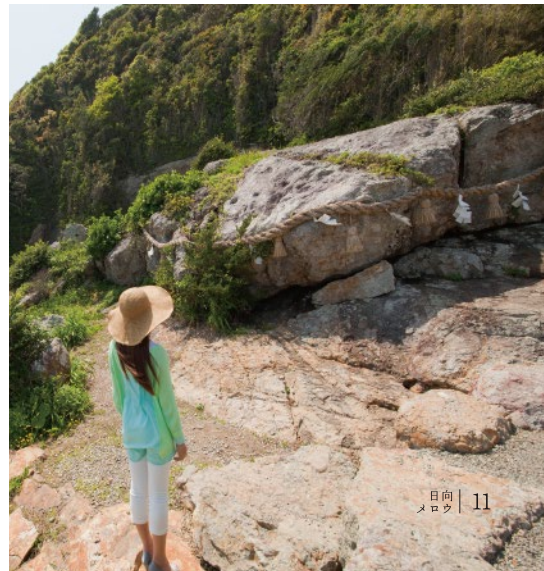
境内西側奥にあるさざれ石の巨石「神座(カミクラ)」。

【大御神社の龍玉(中)】

壁面には渦巻きの線が浮かび、その中心に石が鎮座していることから龍神の魂(玉)と言われる。

【鵜戸神社の龍宮(左)】

岩窟奥にある御社の前に立ち、海方向を見ると白い昇り龍が見られる。



日向市駅

ガラスを通して入り込むやわらかな日差しと木のぬくもりが、旅人の心を癒してくれる。現在のJR日向市駅は、内藤廣氏の設計により2006年に開業した。耳川流域の県産スギ材をふんだんに活用し、利用者には木の香りが溢れていると好評。そんな日向市駅は、独特の建築様式を取り入れた

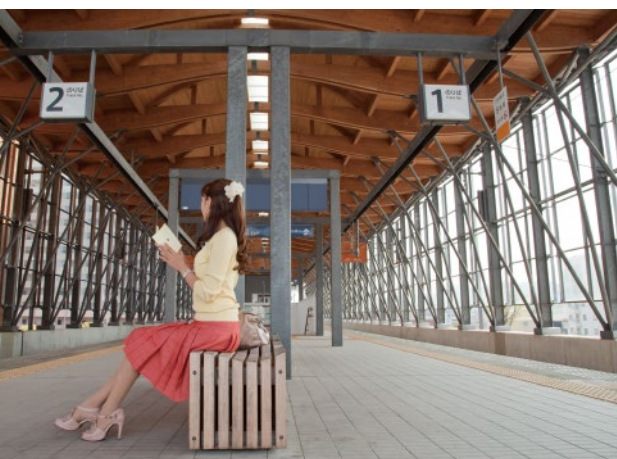
デザインが世界で高い評価を受け、鉄道に関する国際デザインコンペティション「プルネルアワード2008」において、最優秀賞を受賞した。駅舎が最優秀賞を受賞するのは日本初の快挙。宮崎空港方面から日向市へのアクセスは鉄道の利用がオススメ。



- ・国際デザインコンペティション「プルネルアワード2008」最優秀賞受賞
- ・平成26年度 都市景観大賞(国土交通大臣賞)「都市空間部門」受賞
- ・土木学会デザイン賞2014「最優秀賞」受賞

アートに旅がはじまる

Hyugashi Station



スロウでも、ソウルでもない

日向のメロウフード



細島いわがき

日向市細島は岩ガキの一大生産拠点。湾内で大切に育てられた岩ガキは、旨味たっぷりです。春から夏場にかけてが旬。独自の滅菌システムを採用しており、食の安全にも配慮されている。

伊勢えび

日向灘で獲れた新鮮な伊勢えびは、磯の香りと甘味のある濃厚な味わいが特徴。伊勢えび漁が解禁となる9月～3月の期間は、市内のホテルや民宿で味わえる。





mellow foods hyuga

日向メロウフード



■ 海鮮丼

黒潮の恩恵を授かった日向灘で獲れる、カツオやマグロをはじめとした水揚げされたばかりの海の幸を贅沢に使用した「海鮮丼」は、日向市ならではの名物丼。細島港に隣接した「海の駅ほそしま」をはじめ、市内各店舗の看板メニューとして人気。



■ 名物こなます

昔、カツオ漁をしていた漁師たちが沖での作業中に作っていたお手軽料理。強火であぶったカツオをご飯にまぜ、焼きおにぎり風に仕上げた、生臭くなくサッパリした味が特徴の郷土料理。全国的に見ても細島でしか食べられない。地元の料理屋などで味わうことができる。



■ ヘベすソフト

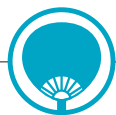
日向地方の固有種で、皮が薄く、種が少なく果汁が多いかんきつ類「ヘベす」。刺し身や焼き魚などにかけて食べるといっそう風味を引き立ててくれる。地元ではヘベすを使用したソフトが人気。



■ 釜あげうどん

うどん文化が定着した日向市内では数多くのうどん店が存在する。数あるメニューの中でも、釜から茹で上げたばかりのうどんを、ダシがきいた熱々のつゆに付けて食べる「釜あげうどん」は店舗のこだわりをダイレクトに味わうことができる。





events hyuga

日向のイベント情報

日向三大祭

▶▶ 細島みなと祭り (7月中旬頃)



明治22年の細島町制施行を記念して始まった、港町細島の夏の風物詩。見どころは、男たちがかつぎあげた東西の太鼓台が激しく組み合わさる勇壮なケンカ祭り。

▶▶ 日向ひょっとこ夏祭り (8月第一土曜日)



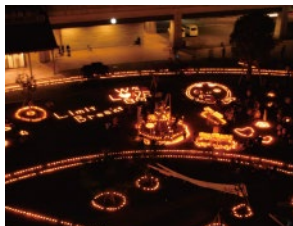
日向市の無形民俗文化財に指定されている、ユーモアたっぷりな「ひょっとこ踊り」。祭りではひょっとこやおかめ等に扮した踊り手が市中をパレードする。

▶▶ 日向十五夜祭 (10月上旬頃)



毎年、中秋の名月の頃に行われる「十五夜さん」。見立細工や花屋台が奉納され、日向市あげての舞踊隊が繰り出すこの祭りは、富高八幡宮の祭礼がそのルーツとされている。

▶▶ ひゅうがの灯り



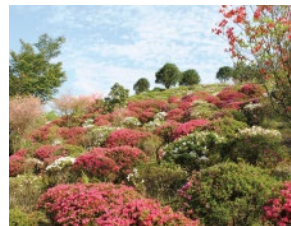
▶▶ ひむかの杜イルミネーション



▶▶ 日向ひょっとこマラソンIN日向岬



▶▶ 牧水の里のつつじ祭り



年間イベントスケジュール

3月

- ・日向ひょっとこマラソンIN日向岬
- ・日向ひょっとこ踊り講習会

4月

- ・牧水の里のつつじ祭り (中旬)

6月

- ・日向木挽き唄全国大会

7月

- ・石並川キャンプ場開き
- ・海水浴場海開き (伊勢ヶ浜ほか3ヵ所)
- ・牧水公園河川プール開き
- ・細島みなと祭り

8月

- ・牧水短歌甲子園
- ・日向ひょっとこ夏祭り
- ・牧水の里の夏祭り (中旬)

9月

- ・牧水祭 (17日)
- ・おきよ祭り

10月

- ・日向十五夜祭
- ・日向はまぐり碁石まつり

11月

- ・ひゅうがの灯り

12月

- ・ひむかの杜イルミネーション



local speciality

日向のお土産・特産品

{ お船出だんご }



神武天皇が美々津からお舟出されるときに献上されたと言い伝えられるだんご。「つき入れだんご」ともいわれる。

美々津まちなみセンターで購入可能

{ お船出ちりめん }



神武天皇がお船出した美々津沖で水揚げされたシラスを加工した「お船出ちりめん」は新鮮で甘みとのと越しの良さが特徴。

道の駅日向で購入可能

{ 日向のさざれ石 }



日本最大級のさざれ石が鎮座する大御神社の銘菓。さざれ石のようにクルミなどの素材を一つに固めた縁起のよい創作菓子。

まちの駅とみたかで購入可能

{ 日向あくがれ }



日向で生まれた人気の焼酎。

- ・あくがれブルー 20° 200ml(左)
- ・日向あくがれ白麹 25° 200ml(中)
- ・日向あくがれ 14° 200ml(右)

まちの駅とみたかで購入可能

{ ひょっとこ最中 }



日向ひょっとこ夏祭りでおなじみの、ユニークな表情のひょっとこ面を丁寧にかたどった、程よい甘さの最中。

まちの駅とみたかで購入可能

{ へべす
平兵衛酢商品 }

日向特産のへべすを使用した商品。

- ・平兵衛酢しょう (左)
- ・平兵衛酢ジャム (中)
- ・平兵衛酢しぼり果汁 100% (右)

まちの駅とみたかで購入可能

{ ひょっとこ面 }



石粉粘土と美々津手漉き和紙を使い、特に裏地の仕上げには和紙を幾層にも重ねて丹念に手作業で仕上げる。

まちの駅とみたかで購入可能

{ はまぐり碁石 }



白碁石は天然の蛤を使用した世界で唯一作られている日向の伝統工芸品。細やかな縞目、やわらかな乳白色の輝きとなめらかな手ざわりが特徴。

市内の碁石店で購入可能

{ 完熟マンゴー }

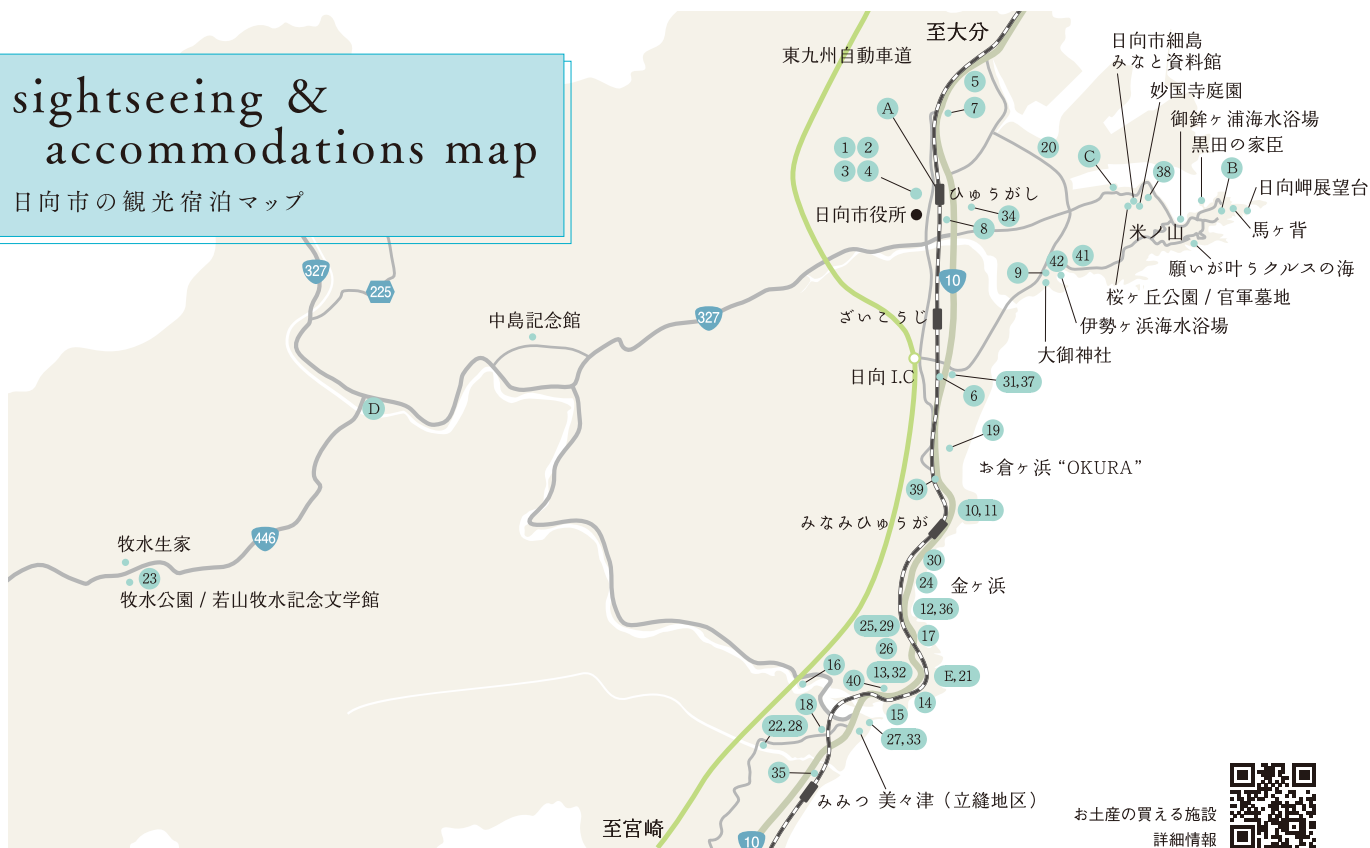


全国トップクラスの日照時間を誇る日向市で育った完熟マンゴーは濃厚で深い甘みが魅力。4月から7月ごろまで旬の特産品として販売される。

道の駅日向で購入可能

sightseeing & accommodations map

日向市の観光宿泊マップ



お土産の買える施設
詳細情報

日向市のお土産・観光・宿泊施設



A まちの駅とみたか

JR日向市駅の改札口を抜けて正面にある物産館で日向地区限定の特産品など人気のお土産を取り揃えています。カフェスペースが併設されているので、ゆったり買い物ができます。

(住所) 日向市上町1-73
(電話) 0982-54-4228



B 馬ヶ背茶屋

スリル満点の断崖絶壁や絶景の馬ヶ背など日向岬観光の拠点です。ここで販売されているへべすソフトクリームは絶品です。

(住所) 日向市細島1-1
(電話) 0982-54-6177



C みなとオアシスほそしま

新鮮な魚介類を取り扱う鮮魚店など、様々なお店が軒を連ねています。海の駅ほそしまに併設されているレストランでは漁港を眺めながらお魚料理や細島の郷土料理をご堪能いただけます。

(住所) 日向市細島769-4
(電話) 0982-52-0771



D 道の駅とうごう

自然豊かな東郷町で育った新鮮な野菜などを販売しています。併設されているレストランでは素朴で美味しい「牧水そば」をぜひご堪能ください。

(住所) 日向市東郷町山陰幸244-1
(電話) 0982-68-3072



E 道の駅日向

地元の新鮮な野菜や海産物をはじめ、お菓子やワインなどお土産品も販売しています。ドッグランや遊具広場が隣接しており、旅の休息スポットとしておすすめです。

(住所) 日向市大字幸福303-5
(電話) 0982-56-3809

1 ホテルベルフォート日向

(住所) 日向市上町7-3
(電話) 0982-52-0001

2 ホテルメリッサ日向

(住所) 日向市上町17-7
(電話) 0982-55-8181

3 ホテルルミエール日向

(住所) 日向市本町11-1
(電話) 0982-55-1222

4 日向第一ホテル

(住所) 日向市本町11-5
(電話) 0982-52-8151

5 HOTEL AZ 宮崎北日向店

(住所) 日向市日知屋14819-16
(電話) 0982-54-1800

6 HOTEL AZ 宮崎南日向店

(住所) 日向市大字平岩8491
(電話) 0982-50-3301

7 民宿 富士

(住所) 日向市平岩西1-23
(電話) 0982-52-3758

8 民宿 山の茶屋

(住所) 日向市原町2-7-3
(電話) 0982-53-8881

9 民宿 八潮

(住所) 日向市日知屋186
(電話) 0982-52-2369

10 Pleasant 日向

(住所) 日向市平岩64-1
(電話) 0982-57-2727

11 望洋館

(住所) 日向市大字平岩121-2
(電話) 0982-57-1002

12 民宿 金ヶ浜

(住所) 日向市平岩2221-1
(電話) 0982-57-1550

13 民宿 みやこ家

(住所) 日向市幸福367-1
(電話) 0982-58-0164

14 民宿 磯

(住所) 日向市大字幸福234
(電話) 0982-58-0313

15 民宿 船待

(住所) 日向市大字幸福25
(電話) 0982-58-0217

16 民宿 あゆの是則

(住所) 日向市大字幸福1360
(電話) 0982-58-0602

17 民宿 久恵

(住所) 日向市幸福551-1
(電話) 0982-57-1855

18 民宿 いずみ

(住所) 日向市美々津町3916-1
(電話) 0982-58-1300

19 Guest House Pumping Surf

(住所) 日向市平岩10876-15
(電話) 0982-95-7311

20 細島港湾福祉センター

(住所) 日向市日知屋16847-1
(電話) 0982-52-6832

21 日向サンパークキャンプ場

(住所) 日向市大字幸福303-5
(電話) 0982-58-0636

22 石並川キャンプ場(夏季のみ)

(住所) 日向市美々津町4803
(電話) 0982-33-6321

23 牧水公園キャンプ場

(住所) 日向市東郷町坪谷1267
(電話) 0982-69-7720

24 Guest House Namimachi

(住所) 日向市平岩2132
(電話) 090-4487-5109

25 Guest House GOOFY

(住所) 日向市幸福569番イ
(電話) 0982-57-2210

26 Guest House OCEAN BLUE

(住所) 日向市幸福550-33
(電話) 090-2505-1416

27 ゲストハウスたまのや

(住所) 日向市美々津3247
(電話) 090-4483-3653

28 Le Lodge 美々津

(住所) 日向市美々津町4815-1
(電話) 080-3972-6968

29 Guest House & Beach Café fuego

(住所) 日向市幸福561-2
(電話) 0982-60-1958

30 THE VILLA SHARE

(住所) 日向市大字平岩1284-1
(電話) 0985-41-5521

31 ソレイユホーム日向

(住所) 日向市財光寺1811-1
(電話) 070-1970-8805

32 日向サーフキャンプ

(住所) 日向市幸福487
(電話) 080-6459-7547

33 日向美々津の宿

(住所) 日向市美々津町3388
(電話) 080-3556-9517

34 ゲストハウス HINATA

(住所) 日向市鶴町2-10-20
(電話) 0982-52-4446

35 Hyuga Village

(住所) 日向市美々津町清水ヶ谷2268
(電話) 0982-60-6066

36 グランピングリゾート NewDay

(住所) 日向市平岩2217-3 STAIRS OF THE SEA 内
(電話) 0982-60-4255

37 Swell Guesthouse & Cafe

(住所) 日向市財光寺1848-2
(電話) 0982-66-6120

38 日向神話ゲストハウス VIVID

(住所) 日向市細島200-1
(電話) 070-3768-9067

39 oceanside okuragahama beachgarden

(住所) 日向市平岩10873-26
(電話) 0982-56-2609

40 ロコナラクタ

(住所) 日向市幸福918番7
(電話) 090-9572-7424

41 CampField & DogRun SUZU

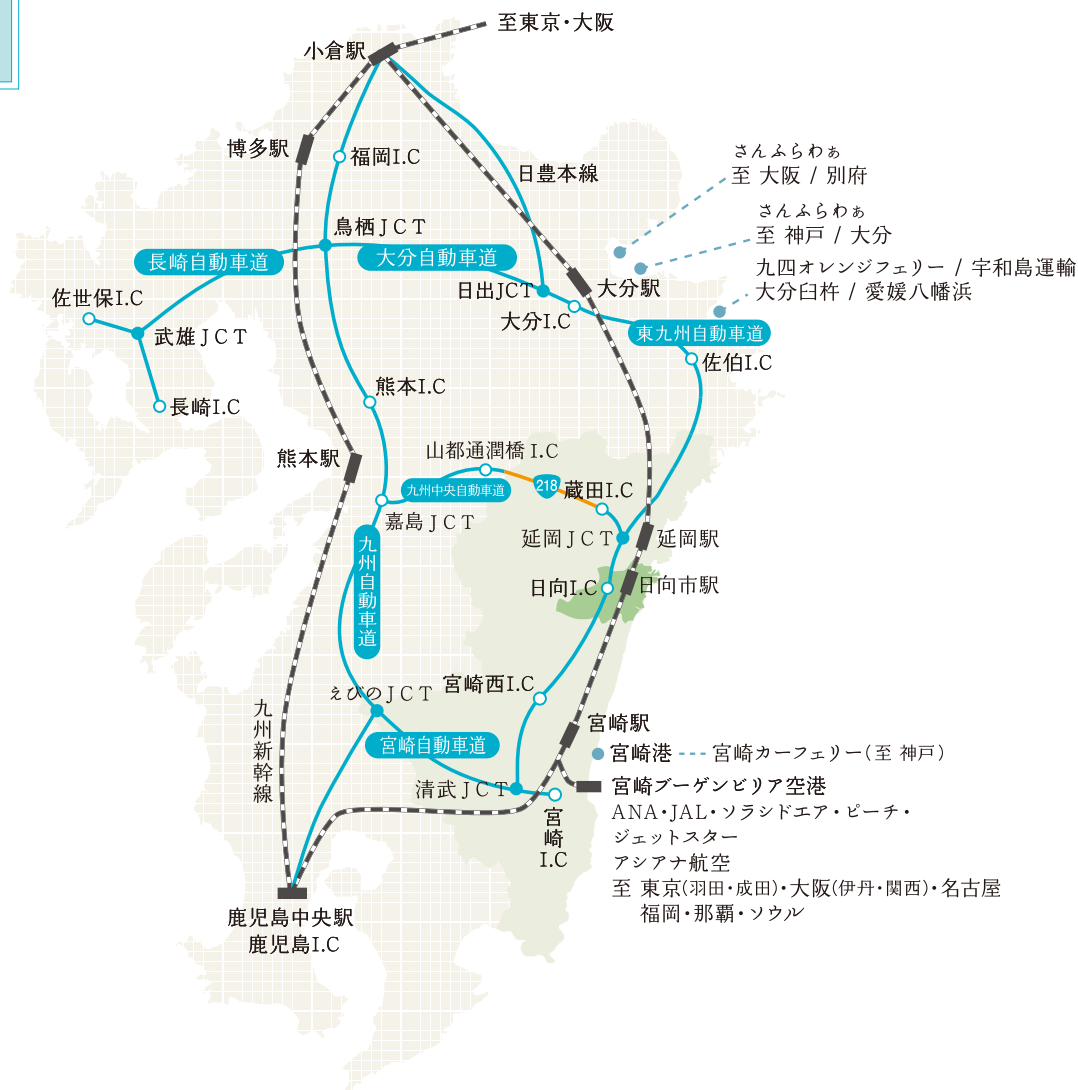
(住所) 日向市日知屋682番地159
(電話) 080-5218-8550

42 Oise Sun CAFE & HOTEL

(住所) 日向市伊勢ヶ浜194
(電話) 0982-66-0353

access

日向市へのアクセス



■ 自動車でのアクセス

- 福岡市から約 3 時間 20 分
太宰府I.C.より、九州自動車道を南下、嘉島JCTより九州中央自動車道を利用、山都通潤橋I.C.、延岡JCT経由。東九州自動車道に入り、門川I.C.を出て国道10号で南へ約15分。
- 熊本市から約 2 時間 30 分
益城熊本空港I.C.から嘉島JCTを経由して九州中央自動車道を利用、山都通潤橋I.C.、延岡JCT経由。東九州自動車道に入り、門川I.C.を出て国道10号で南へ約15分。
- 大分市から約 2 時間
大分門川I.C.より東九州自動車道を南下、佐伯I.C.、延岡南JCT経由。門川I.C.を出て国道10号で南へ約15分。
- 鹿児島市から約 3 時間
鹿児島I.C.より九州自動車道を北上し、えびのJCTを小林・宮崎方面に向かい、清武JCTを経由して東九州自動車道を北上、日向I.C.下車。

■ 電車でのアクセス

- JR 博多駅～JR 日向市駅 約 5 時間
JR博多駅から特急「ソニック」号乗車、途中大分駅同一ホームにて特急「にちりん」号に乗換。
(「にちりんシーガイア」号は直通)
- JR 大分駅～JR 日向市駅 約 2 時間 30 分
JR大分駅から特急「にちりん」号乗車。
- JR 宮崎空港駅～JR 日向市駅 約 1 時間
JR宮崎空港駅から特急「にちりん」号もしくは「ひゅうが」号乗車。
- JR 宮崎駅～JR 日向市駅 約 45 分
JR宮崎駅から特急「にちりん」号、もしくは「ひゅうが」号乗車。

■ 各交通機関へのお問合せ先

- 航空(宮崎)

ANA	0570-029-222
JAL	0570-025-071
ソラシド エア	0570-037-283
ピーチ	www.flypeach.com
ジェットスター	www.jetstar.com
アジアナ航空	jp.flyasiana.com
- カーフェリー

宮崎カーフェリー(株)	
関西予約センター	06-6616-4661
九州予約センター	0985-29-5566
- JR

日向市駅	080-7555-6887
(電話対応時間 7:00～20:40)	

日向市の観光についてのお問合せ

一般社団法人 日向市観光協会

〒883-0014 日向市鶴町 1-101 電話：0982-55-0235

www.hyuga.or.jp



日向メロウ

宮崎県日向市観光ガイドブック

お問合せ

日向市観光交流課

Tel.0982-52-2111

一般社団法人日向市観光協会

Tel.0982-55-0235

